川越

10月25日 昭和43年（1968）

月2回 10日 25日 発行 1部2円（昭和32年6月10日 第三種郵便物認可） №225

発行所 埼玉県川越市役所
川越市元町1丁目2番地
電話川越(0492)㉓1450㈹

印刷所 小沢写真印刷工芸社

人口のうごき
10月1日現在

人口		148,093
男		74,933
女		73,160
世帯数		36,730
転入	（9月中）	900
転出	（〃）	585
出生	（〃）	266
死亡	（〃）	52
前月比		529人増

十月は国民健康保険税第三期分の納期です。忘れずに納めてください。

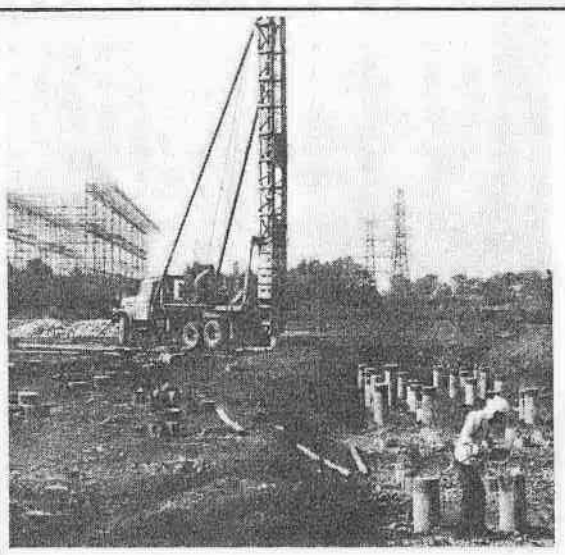
新学期を目途に

充実する教育諸施設

4小学校，3体育館，給食センターなど

仙波小学校分校をはじめ、数多くの教育施設の工事が昭和四十四年四月を目途に、いま急ピッチですすめられています。

本年度当初予算、九月定例市議会で可決された補正、さらに債務負担として本年度に着工、あるいは完成を予定されている教育施設の工事は、小学校増改築四校、体育館三カ所、給食センター、中央公民館などの建築を含め、その工事費も約三億二千万円にもおよびます。この諸工事が完成すると、文教都市川越の名に恥ない充実した教育施設が、各所に誕生するわけです。



急ピッチで進む 仙波小分校工事

校舎は鉄筋四階建

市民待望の、仙波小学校の分校（仮称南部小学校）の建築工事がこのほど着工されました。

この分校は、市街地南部の発展地域を学区に包括する仙波小学校が、市内最高の千七百余名を数える児童でマンモス校となったこと同校の校舎を同所に増築することが好ましくないこと、通学距離があることなどから、新らたに建築されることになったもので、建設地は大字大塚新田字日東林二九一番地、敷地面積は約一万六千七百平方㍍、校舎は鉄筋コンクリート造りで、小学校では本市はじめての四階建となります。教室はとりあえず十二室になります。

第一期工事の完成は、昭和四十四年三月で、現在新学期開校を目ざして急ピッチで工事が進められています。

なお、この工事は三年計画で諸設備が完成する予定です。

名細小十二月完成

昭和四十二年七月第一期工事を開始した名細小学校は、その後、第二期工事が進み、本年十二月で、教室十八、放送室一、準備室二などの予定工事が完了する予定です。

三体育館も年度内に

小学校にプール、中学校に体育館をの方針で進められている教育施設も、プールはすでに全校に施設され、富士見中、第一中、初雁中、山田小・中共用の各体育館につづき、本年度は、城南中、福原小・中共用、大東中の三校に建設されます。

体育館の規模は、富士見中、第一中に施設されたものとほぼ同型で、鉄骨造り、建物面積は七百五十九・八平方㍍。

十月二日に着工された城南中これから着工する福原小・中共用、大東中の体育館も三月末には完成する予定です。

一日二万食をつくる 給食センター

市内の全小・中学校に給食する目的で建設が決定した、学校給食共同調理場は、一日二万食分をまかなう予定で、今成町六九一番地に設置される計画です。

建設敷地は約三千四百平方㍍、建物は鉄筋コンクリート（一部鉄骨造り）で、一部二階建、延面積は千七百四十九平方㍍。

工費は建物関係、六千三百万円を見込み、間もなく着工されます。なお、内部設備等は来年度に予定し現在計画中です。

高階小の分校

分校建築が予定される高階地区は、区画整理、その他宅地造成などで、社会増による人口が著しく、小学校の増築が急務となってきました。特に区画整理を実施した藤間地区に人口増が集中し、今後もさらに予想されるところから、区画整理地内の諏訪町地内に、一万四千七百三十六平方㍍の敷地を確保し、ここに校舎を建築することになっています。

新校舎は、鉄筋四階建、十二教室で、延面積は千四十三平方㍍、仙波小分校と同型で、工事も第一、第二、第三期工事として行なわれる予定です。

第一期工事は、本年中に着工し、昭和四十四年五月完成の予定で計画されています。

霞ケ関小分校 五月に完成予定

第四期工事として増築が予定されている、霞ケ関小分校は、本年十一月に工事の着工が予定され、完成は昭和四十四年五月となる見込みです。

中央公民館も改築

社会教育施設で、市民のみなさんに親しまれていた中央公民館が改築され、近代的な設備をもった公民館に生まれ変ります。

新しく建築される公民館は県の勤労青少年ホームと併設で、鉄筋の三階建、二・三階を青少年ホーム、一階を公民館が使用することになっています。

工事は本年中に着手される予定で、現在建物の設計を急いでいます。

〔写真はくわ入れの儀式を行なう加藤市長〕

霞大橋が起工

10月9日，市民待望の霞大橋の起工式が，地元関係者，工事関係者，役所関係など200名が参加し現地の安比奈がわらで行なわれました。

この橋は，大東地区の池辺と霞ケ関地区の安比奈を結ぶ永久橋で，入間川に架設されます。

橋の長さは，244.64㍍，巾は8.8㍍，概算の工事費は1億8千万円の見込みです。

市議会だより

採択された請願（前号未掲載分）

紙面の都合上、前号（十月十日号）に、報告できませんでした請願について

▽市街地北部に保育園設置方請願については、六月六日開催の市議会第三回定例会において「継続審査」となっておりましたので、七月二十七日に、市役所応接室において、厚生常任委員会が開催され、慎重に審査した結果、採択したむねの委員長報告が、九月十六日開会の市議会第四回定例会第一日（九月十六日）においてなされ、審議した結果、厚生常任委員長報告どおり、採択することに、決定いたしました。

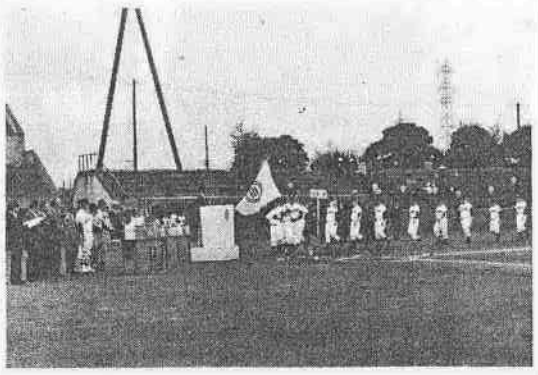
第14回埼玉県市議会議員親善野球大会（参加19チーム）

第十四回埼玉県市議会議員親善野球大会は、十月七日・九日・十日の三日間にわたり県下十九市の市議会議員チームの参加のもとに、初雁球場および市民グランドにおいて華々しく、開催されました。

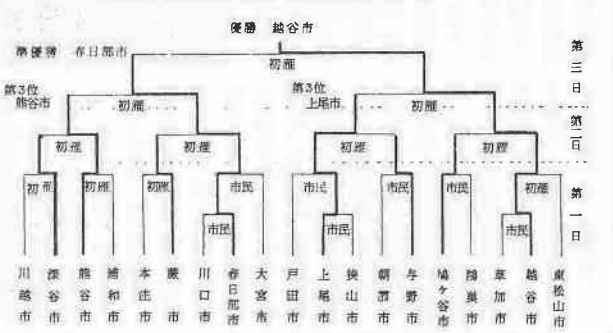
第一日（十月七日）は、開会式ののち、十一試合が、おこなわれ、午後からの降雨にもかかわらず、それぞれの、市の名誉を賭けて、熱戦が繰り広げられました。

第二日（十月九日）は、勝ち進んだ、八チームによる、四試合が、おこなわれました。

第三日（十月十日）は、熊谷市、春日部市、上尾市、越谷市の四チームにより、覇権が争われた結果、越谷市が、二年連続優勝し、準優勝は、春日部市、ついで、第三位は熊谷市、上尾市の順となり、地元、川越市議会チームは、善戦むなしく決勝戦には出場できませんでした。



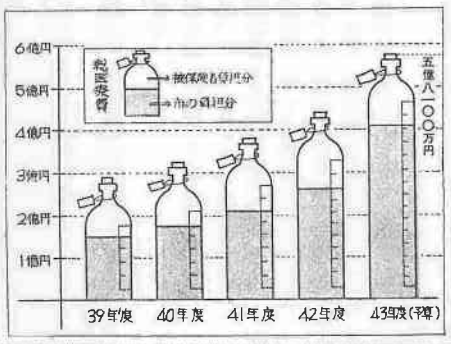
第14回 埼玉県市議会議員親善野球大会 組合せ



ふえる国保の医療費

わたくしたちの生活は、なんといっても健康でなければなりません。病気やけがは思わぬときにおこります。そこで国民健康保険は、ふだんからお金を出し合っていざというときにお互いにたすけ合う制度として行なわれてきたものです。

今年は国民健康保険法が施行されて三十年を迎えました。その間みなさんのご協力によって市の国民健康保険も円滑な運営を続けてきましたが、本年一月から家族のかたの七割給付点数改正による医療費の増加と、みなさんのお医者にかかる回数などがふえてきていることなどによって、医療費が目だって増加し市の支払も非常に多くなっています。そこで今月は、みなさんの医療費五年間の比較を次の図表でお知らせします。〝みなさん〟健康にはじゅうぶんご注意ください。



消防吏員を募集

▽募集人員 十二名

▽応募資格

一、満十八歳以上二十歳未満の高校卒業以上の者

二、身体強健な男子で両眼とも裸眼視力〇・五以上（きょう正視力一・〇以上）で弁色力完全な者

三、身長一六〇センチ以上

▽給与

一、初任給 二五、三〇〇円（給与改訂により実施予定） 昇給年一回

二、特殊勤務手当、扶養手当、通勤手当等、公務員給与に準じて支給されます。

三、制服、作業服、外とう短靴等の被服が貸与されます。

▽試験予定日

昭和四十三年十一月下旬

▽申込み

希望者は十一月二十日までに履歴書（ペン横書）に写真を添えて、消防本部へ持参または郵送してください。

労働文化展作品募集

恒例の労働文化展が、十一月十日～十三日の四日間、浦和市の埼玉会館で開かれます。

県では、ただいまこの文化展へ出品される作品を募集しています。

▽受け付け＝十月三十一日～十一月一日、川越労政事務所（川越地方庁舎内）

▽作品

絵画＝五十号以内

写真＝四ツ切以上、カラーは六ツ切以上

手工芸＝人形、染め物、木工金工、竹細工など、

書＝小画仙半折、色紙、短冊など

俳句＝二句以内

短歌＝二首以内

なお、くわしくは、川越労政事務所か県労政課へ。

応募作品は百四点も

＝表現力は大巾に向上＝

統計思想の普及と統計の表現技術の向上を目的に、市内小、中、高校生から募集した、統計図表コンクールの入選作品が次のとおりきまりました。

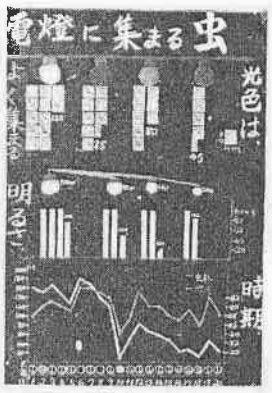
応募作品は昨年の約倍で百四点、作品の内容は、小学校低学年で植物の観察記録、高学年で日常生活、中学生では交通問題を取り上げたものが目立ちました。

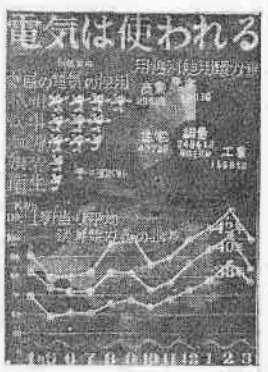
【小学校の部】

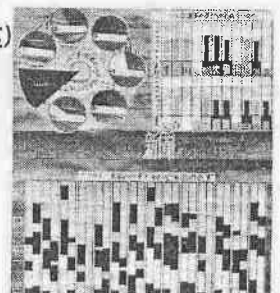
▽一等＝「小学生はどのくらい新聞が読める？」（川越小三年）相川まち子▽一等＝「電燈に集まる虫」（古谷小六年）高柳栄、泉名芳夫、天沼忠好▽二等＝「主食のとり方」（中央小五年）牛久保敦子、相場紀子、黒沢京子、沼田敏子▽二等＝「いくつとれた」（川越小一年）いわぬまけんじ▽二等＝「となりぐみのひとたち」（川越小一年）いしいこうじ▽二等＝「東京はこんざつするはず」（高階小六年）鈴木則子▽三等＝「小学生はどんな家族構成をのぞんでいるか」（中央小五年）長谷川勉、大谷徹、松本忠之、根岸代、松田裕二▽三等＝「おこづかい」（高階小二年）塩島誠一郎、竹沢香子▽三等＝「ふえる友だち高階小」（高階小六年）上島伸子▽三等＝「自転車の安全点検から」（中央小六年）小泉恵一、長島正明、神山好文▽三等＝「泳力は伸びたか」（中央小六年）浅野緑、小鹿野光子、小畑悦子▽三等＝「新河岸駅のある日」（高階小六年）遠藤明、今橋功勇▽佳作＝「けがしらべ」（霞ケ関小分校四年）磯山明美▽佳作＝「自転車整備しらべ」（霞ケ関小五年）川目茂子、伊藤正志、竹間教子▽佳作「私たちの交通意識しらべ」（霞ケ関小六年）沼崎由美子、市川美千代、塚本縫子▽佳作＝「小使いしらべ」（山田小三年）野口恵子▽佳作＝「夕はんをみんなでいっしょに食べたい」（山田小三年）小高徳子▽佳作＝「いくつめ？一年生から二年生までに使った学用品の数」（高階小二年）嶽本周子▽佳作＝「ふえたおともだち」（高階小二年）森節子▽佳作＝「ラジオたいそういい気もち」（高階小二年）山下淑明▽佳作＝「日なたと日かげ水のつめたさ」（高階小二年）相曽まさ子▽佳作＝「川越市内の駅ののりおり」（川越小三年）数野浩▽佳作＝「どれだけおよげたか」（古谷小三年）粕谷美智子、内海高子、沢田真由美▽佳作＝「ジグモの研究」（古谷小六年）岸野政美、野原俊明、関根栄、天沼忠好、鈴木和男▽佳作＝「交通事故はふえている」（中央小六年）島田晴美▽佳作＝「おじぎ草の葉はとじてからどのくらいで開くか」（中央小四年）大久原祐子▽佳作＝「新聞（朝日）チラシ広告調べ」（中央小四年）白石里記▽佳作＝「一週間にこんなに車が通る」（中央小四年）神山幸一▽佳作＝「わたしたちの家の電気用品調べ」（名細小北分校六年）池谷洋子、田村保子▽佳作＝「いつがあついかな」（大東東小一年）山本ゆきお、鈴木かつのり▽佳作＝「駅に貨物」（大東東小五年）水村恵子▽佳作＝「テレビ視聴しらべ」（中央小六年）菊地みどり、村岡恵子

【中学校の部】

▽一等＝「電気は使われる」（初雁中三年）木村元美、伊藤敬子、井上素子▽二等＝「私たちと電話」（初雁中一年）東島かすみ、寒田安子、新井まり子▽二等＝「夏休みは天国」（初雁中三年）新井桂次、島田微、関口仲二▽三等＝「アッ！危い」（初雁中一年）林喜美江、飯島文子▽三等＝「ふえる郷土人口」（初雁中二年）坂根博道、慶田定則、川崎清次▽三等＝「水の使用量」（初雁中三年）塩野晃一、里村恵一、富田正一▽三等＝「文学に人気集中」（福原中三年）奥富悦子、桑田端枝、小野光子、黒田勢津子▽佳作＝「金銭を大切に」（福原中三年）塩川健司▽佳作＝「川越市の人口推移」（高階中二年）斉木実▽佳作＝「夢と希望」（初雁中三年）河野正、若林健一、大島晃▽佳作＝「私たちの道路」（初雁中一年）戸田育代、鈴木俊子▽佳作＝「川越の寺院」（初雁中二年）石井智、矢島公夫▽佳作＝「救急車の活動」（初雁中三年）小林久美子、渡辺京子、井上春江、神山喜代美▽佳作＝「川越市の火災」（初雁中二年）塩野依子、片山尚美、黒瀬幸子▽佳作＝「交通！知ってますか？」（初雁中三年）増村豊、坂田秀樹、本沢日立男▽佳作＝「交通戦争」（初雁中三年）増村豊、坂田秀樹、本沢日立男▽佳作＝「川越市産業別人口」（東中学校一年）鈴木則子







〔写真は1等になった，川越小3年相川まち子さん（上左）（下右）古谷小3年高柳栄さん外2名（上右），初雁中3年木村元美さん外2名（下右）の作品です〕

ママさんバレーボール大会

第五回ママさんバレーボール大会は、十月六日と十日の二日間市民体育館ほか四会場で行なわれました。

今回は春の大会を上まわる四十二チームが参加し、ご主人やお子さんの見守るなかで熱戦がくりひろげられました。

決勝戦は前回、優勝の宮元町チームと五ツ又チームの対戦になり接戦のすえ、二対一で宮元町チームが連続五度目の優勝をしました。

スポットライト

市民体育祭野球の部

第二十一回市民体育祭野球の部（町内対抗）は、九月二十二日初雁球場で二十九チームが参加し開会式を行ない、熱戦の幕をあけました。

試合は九月二十一日、二十三日、二十九日および十月十三日に行なわれ、結局高階チームが昨年に続いて連続優勝をしました。

優良乳幼児

三歳児表彰

十月七日市民会館で、昭和四十三年度の優良乳幼児と三歳児の表彰を行ないました。

これは六月十九日から九月二十五日までに行なった検診の結果、発育優秀な乳幼児九十七人と、身体発育良好でむし歯のない三歳児三十人が選ばれ表彰されたものです。受診者は、双方で五千三百五十二人でした。

非行の防止も選書から

良書でつちかう豊かな心

最近、青少年によるおそろしい犯罪が、わたしたちのまえに報じられていますが、これらの青少年に、豊かな知性とやさしい美しい心が養なわれていたならば、あるいはこのような犯罪はおこらなかったかもしれません。十月・十一月の二ヵ月間「よい本を読む運動」が展開されていますが、よい本を読むことこそ美しい心を育てる最も早道であり、最も確実な方法であるといえるでしょう。

青少年が健全な常識を身につけ健全な社会人として成長していくためには、よい出版物を与えるとともに、有害なものは残らず追放しなければなりません。

そこでこの運動を契機に、家族ぐるみで読書のムードづくりを考えてみましょう。

読書の必要性

偉人の伝記を読んでみると、だれもが、気がつくことですがその中に共通することが一つあります。

豊かな知性、やさしく美しい心情、強くたくましい意志をもっていることです。これらの多くは、よい読書の中で養なわれているもので、よい読書からよい人間がつくられるといってもいいすぎではないでしょう。

本の選び方

子どもに本を買う場合、子どもがその本を読んで一ページのうち五ヵ所以上も読めないところがでてくるようでは、その本は子どもの力以上の本で、読む興味をうしなわせてしまいます。

「家の子はマンガばかり読んでいてしょうがない」ということをよく聞きますが、これは、おとながタバコやコーヒーを飲むのと同じで、マンガは軽い息ぬきになるのです。しかし、いつもマンガでは豊かな知性を養うことはできませんから、子どもの夢を育てるような興味ある本を選んで与える必要があります。たとえば、スポーツ好きならスポーツを主題にした本を与えるのも、読書に興味をもたせる方法といえましょう。

子どもは何んでも知ろうとする知識欲をもっていますから、そうした気持をうまくリードして行くことも大切なことです。

家庭の読書

子どもは何でもおかあさんのまねをします。ですから、まずおかあさんの「ひととき読書」をはじめてみましょう。なかなか暇がないと思いますが、生活のプログラムをもう一度よく検討してみて、いそがしい毎日ですが一日に十分でも二十分でも子どもとともに本を読む習慣をつけましょう。また読みものについて話し合いましょう。とくに思春期にはいった子どもたちは、へんな雑誌を回し読みしていることがあります。刺激する以外、決して益はないので読まないようにさせましょう。もちろん、おとな自身も家庭へもちこまないようにすることです。

この運動期間中に、一回ぐらいは図書館書店に足をはこんでみてください。たとえ、借りず買わずとも子どもにどんな本を与えたらよいか、親自身がどんな本を読んだらよいか大いに参考になるでしょう。

猟銃の事故に気をつけよう

最近のガンブームにのって、猟銃などの所持者が増加するとともに猟銃で人をおどかしたり狩猟のとき誤って人を傷つけたりする事件やまた、銃の暴発などによる傷害事故が年々増える傾向にあります。

とくに、狩猟解禁が近づくと猟銃、空気銃による事件や事故が毎年多くなります。そこで猟銃等をお持ちのかたはつぎのことをよく守って、猟銃による事件や事故を起こさないよう心がけてください。

▽猟銃や空気銃を所持しようとするときは、必ず県公安委員会の所持許可を受ける。

▽屋内では銃とタマは別々に保管しておく。

▽タマを装てんしたまま銃を持ち歩かない。

▽猟場では前方に人影などがないかよく確認してから発射する。

▽狩猟から帰ったときは銃から必ずタマをぬき、銃は子どもの手の届かぬところにおく。

▽銃口は、どんな場合でも絶対に人畜に向けない。

▽銃をだましとる犯罪が起きているから注意する。

納税者の声を税政に

税の広聴旬間はじまる

十一月一日から十日まで、全国一斉に「納税者の声を聞く旬間」がはじまります。

この旬間は、広く納税者の声を聞き、今後の税務行政の改善に役立てようとするもので、この期間中各地で、税に関するいろいろな行事が行なわれます。

川越税務署では、この行事の一環として次のような行事を行ないます。

▽世論調査（10月28日～11月9日）

▽図表、グラフ類の展示（11月1日～9日）税務署庁舎内

▽納税者宅訪問（11月4日）

▽一日税務相談所長（11月5日）

▽納税表彰式（11月6日）

▽税理士との懇談会（11月8日）

などが行なわれます。

なお表彰を受けられるかたは次のとおりです。

○団体＝新富町商店街納税貯蓄組合（代表松本勝輔）

○個人＝河村米次郎（連雀町一―八）、植木長蔵（郭町二―二一）

税理士会が無料相談所

十一月一日は〝税理士総奉仕の日〟です。

税理士会川越部会ではこの日を有意義にするため、税務会計についての無料相談所を開設し、納税者のみなさんに奉仕することになりました。多数おでかけください。

▽日時＝十一月一日午前十時～午後三時まで。

▽会場＝六軒町公民館

犬の交換会

いらなくなった犬を、犬のほしい人にもらっていただくため次の要領で犬の交換会を行ないますから、ぜひご利用ください。

▽日時＝十一月十日(日)（小雨の場合は実施します。大雨の場合は十七日）

▽場所＝六軒町公民館広場

▽交換方法

【犬のいらない人】

犬を十一月四日から九日までに川越保健所へ連れていくかまたは当日午前九時から十時三十分までに会場へつれてきてください。

【犬をほしい人】

当日午前十時三十分から十一時三十分までに会場へおいでください。

なお、ご不明の点は川越保健所衛生課（電二四―〇三八〇）か市役所衛生課またはもよりの獣医師におたずねください。

愛のコンサート

▼福祉事業（社会福祉事務所扱い）へ▽六千円＝イトーヨーカ堂および日本ハトレース城下連合会▽千円＝富士見町三―四河野辰五郎▽七百円＝とく名（川越警察署経由）